

ロボット支援下大腸癌手術における DBM による体腔内吻合法

◆ 研究の対象となる方

2023 年 1 月 1 日から 2025 年 11 月 30 日までに済生会福岡総合病院外科で大腸癌の切除手術を受けられた方

◆ 目的・方法

大腸癌手術においてロボット支援下手術は急速に普及しています。
ロボット支援下手術は精緻な手術が可能な一方、治療コスト増加や学習曲線などの問題が存在しています。当科では、DBM(ダブルバイポーラ)による体腔内吻合法を導入することで手技の効率化・コストダウンに取り組んでおり、その手術手技について動画を用いて解説することが目的です。

◆ 研究に使用する情報

年齢、性別、身長、体重、入院経過や合併症情報など診療の中で得られた情報を使用するため、新たな検査や調査をお願いすることはありません。

◆ 個人情報の取り扱い

学会等での公表を予定しておりますが、個人が特定されないよう加工した情報を用いますので、プライバシーは守られます。また、本件以外の目的で使用することはありません。

◆ 研究への協力について

診療情報等が用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象といたしません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することができます。

本件に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

問い合わせ先	福岡県済生会福岡総合病院 外科 藤本 禎明 住所:福岡市中央区天神 1-3-46 電話:092-771-8151(代表)
--------	---

以上